

## あとがき

鎌倉での村研大会のとき、今年の日本社会学会大会が島根大学で開催されることとの関連もあって村研事務局を関西学院大学でお引受けしました。直に今年の村研大会開催地につき検討を始めましたが、社会学関係以外の方には、山陰は遠すぎますし、できるだけ京阪神に近い所で山陰への交通の便もよい所と考えた末、「ささやま荘」に予約しました。山陰へは京都よりも大阪からの方が便利がよく、大阪駅から福知山線篠山口駅まで急行で約一時間二十分です。大阪から松江行の途中です。この機会に丹波篠山へ是非いらしていただきたくお待ちします。なお希望者には、附近の日本五古窯の一である丹波窯の窯元である立杭に御案内したいと思っております。さて、ところが事務局のある関学大が学生によって封鎖されてしまいました。今年は見透しを誤りました。紛争はいづ解決するか分りませんので、事務局は当分前記の如く小生宅に移しますので御了承下さい。

各地の大学も紛争中で、皆様方御心痛御多忙の様子で、運営委員会も開けませんので、葉書で御意見をうかがい、京阪神在住の方々と相談して今年なさやま大会へ進みたいと思っておりますので、鶏状御察しの上、会員諸氏の御了承を得たいと思えます。

昨年の大会のようを事前の充全の準備は、今年はできそうにありませんが、大会発表や参加に御協力を切に願います。

(事務局・余田・光吉記)